

—すべての子どもたちに本の楽しさを—

“「子どもの成長をはぐくむ」

本のある暮らし事業” がスタート！

今、子どもたちは、テレビアニメ、コンピューターゲームやカードゲームなどに夢中になり、学習塾や習い事で忙しい日々を過ごしています。そういった子どもたちの生活のなかで、ほんのひと時、静かに絵本の読み聞かせや読書の時間をもつことが大切です。子どもたちに本の楽しさを伝えていきたい、そんな願いで「ぶっくんドリーム・ネットワーク福生」が誕生しました。

【事業内容】

1 ≪ “本は友だち” 応援隊養成講座の開催 ≫

- ① 「赤ちゃん大好き わらべうたと絵本」 2回講座
- ② 「小学生への読み聞かせと語りをきこう」 3回講座
- ③ 「みんな集まれ！紙芝居がはじまるよ」 2回講座
- ④ 「小さな小さな人形劇」 2回講座
- ⑤ 「おはなしおばさんのおはなし会」 1回講座

2 ≪ (仮) 子どもの本フェスティバルの開催 ≫

日時：平成24年1月15日（日）午前10時～

場所：福生市民会館

内容：午前10時～12時

分科会「わらべうたと絵本」の部屋

「読み聞かせと語り」の部屋

「紙芝居」の部屋

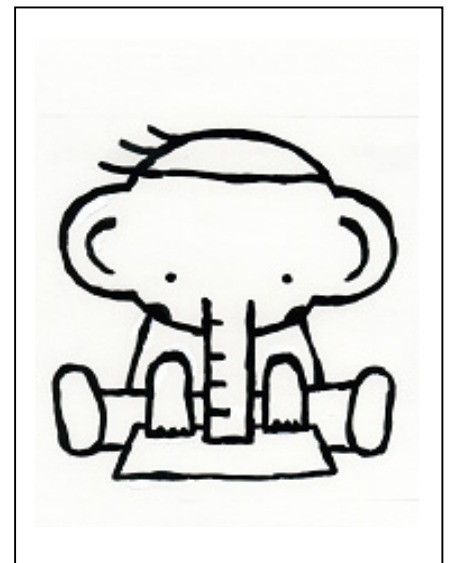
「小さな小さな人形劇」の部屋

「詩の群読」の部屋

その他、科学遊び、街頭紙芝居、大道芸など

：午後1時20分～3時

公演「めのまどあける 親子で楽しむ詩と音楽の時間」



イメージキャラクター ぶっくん

出演：谷川俊太郎氏（詩人）、谷川賢作氏（ピアニスト）

3 ≪子どもの読書及び読書ボランティア実態調査の実施≫

- ①子どもの読書実態調査（2500人対象）
- ②読書ボランティア実態調査（市内団体）

* 「ぶっくんどリーム・ネットワーク福生」は地域での読書の普及に活躍されている読書ボランティア、学校関係者、教育行政関係者が集まり設立しました。

＜本事業の位置付け＞
独立行政法人国立青少年教育振興機構
「地域ぐるみの子どもの読書活動推進事業」の
委託事業

＜問合せ＞

ぶっくんどリーム・ネットワーク福生事務局
（福生市立中央図書館内）
〒197-0003 福生市熊川 850-1
電話 553-3111 担当：島、高木